

制定年月:2010 年 11 月

名称: コンクリート片のはく落防止に適用する表面被覆材の押抜き試験方法(案)
(JSCE-K 533-2010)

Test method of resistance against falling of concrete pieces for surface coating materials by means of punching loading

概要

本規準は、鉄筋コンクリート構造物のかぶりコンクリートがコンクリート片としてのはく落することを防止する目的で使用する表面被覆材の押抜き試験方法について規定したものである。

コンクリート片のはく落事象については社会的に影響が大きく、第三者影響度も高いため、各構造物の管理者で対策が実施されている。既設構造物に対する対策としては、連続繊維シートを接着剤で貼り付け、物理的にコンクリート片が落下しないような工法を採用しているケースが多い。このような対策工法で使用する表面被覆材には、従来からある性能に加えて、コンクリート片を落下させない性能が具備される必要がある。我が国においては、この性能を押抜き試験により照査している事例が多い。本規準では、高速道路会社などにおいて実施されている方法を参考にして、表面被覆材のはく落防止性能を評価するための押し抜き試験方法を規定している。